

岩内町の小学生 みなとを見学



♪ 岩内港みなと見学会 ♪

6月26日(火)・27日(水)の2日間、岩内港でみなと見学会が実施されました。

この見学会は、地元の小学生に港の役割を学んでもらうことを目的に、当部小樽港湾事務所と築港課が企画運営して行ったもので、岩内町内小学校の児童計115名が参加しました。

小学生達は、事務所職員から乗船に関する注意説明を受けた後、港湾業務艇「ひまわり」に乗って岩内港内を見学しました。

小学生達は事務所職員の説明を聞きながら、港内の岸壁や防波堤を船から見学、船の波しぶきに歓声をあげながら約20分の乗船を終えました。

自分たちの住むまちの港について、海から眺めて学ぶことで、理解を深めてもらえたことと思います。



岩内東小学校4年生のみなさん



「北海道のみなと」のキャラクター『ぽーとん』(写真上)と『べいくりん』(写真下)



救命胴衣を着用 神田所長がお手伝い



いざ港湾業務艇「ひまわり」へ



船から見る-8m岸壁
海底まで8メートルあります



消波ブロックを作っているのが見えます

風が気持ちいい！！



船内でお座りして波を眺める子供たち



船の時速40kmってすごいなあ



『ぼーとん』と『べいくりん』がお出迎え
「めっちゃ楽しかった！」と報告してくれました

～みなと豆知識～

港で目にする「赤灯台」と「白灯台」。
港外から港に向かって右が「赤」、左が「白」と決まっています。
これは、船が通る時に左右がわかるように、色で区別しているためです。
夜になると、赤灯台は赤、白灯台は緑の光を放ちます。

